

側方排気アダプタ設置工事説明書

工事される方へのお願い

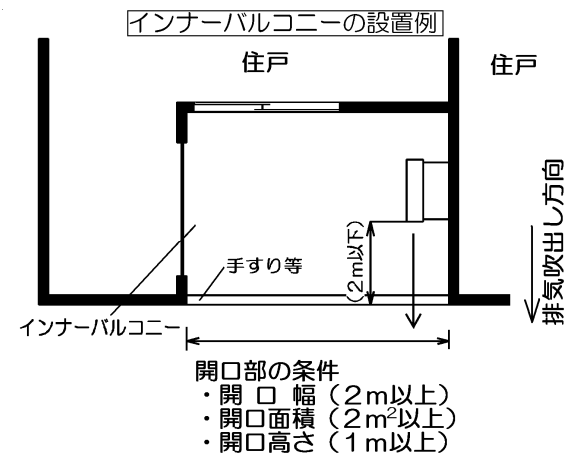
- 本品を指定する機器にご使用ください。
- 作業時はけが防止のため、手袋などをして行ってください。
- 機器を正しく安全に使用していただくために、この設置工事説明書をよくお読みになり、正しく取り付けてください。

品名	熱源機の型式
WOP-7305 138-R643	RVD-E2405AW(SAW)
	RVD-E2005AW(SAW)
	235-R110 235-R210
	235-R670 235-R680
	235-R120 235-R220
	235-R630 235-R640

取り付け上の注意点

○インナーバルコニーに設置した場合の制限

- (1) 側方排気アダプタの燃焼排ガス吹出口から開口部までの距離は、2m以下としてください。
- (2) 開口部は開口幅 2m以上、高さ 1m以上かつ開口部面積 2m²以上としてください。
- (3) 側方排気アダプタの燃焼排ガス吹出口正面に柱などの障害物がある場合、燃焼排ガスが直接障害物に当たる場合は、熱源機的位置を変えるなどして燃焼排ガス吹出方向を変更してください。
- (4) 天井面には給気口・換気口などを設けないでください。

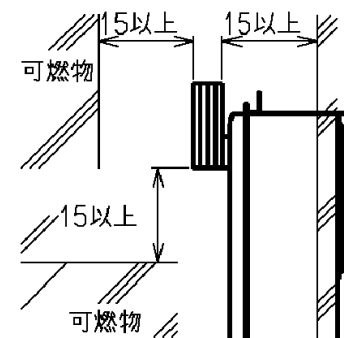
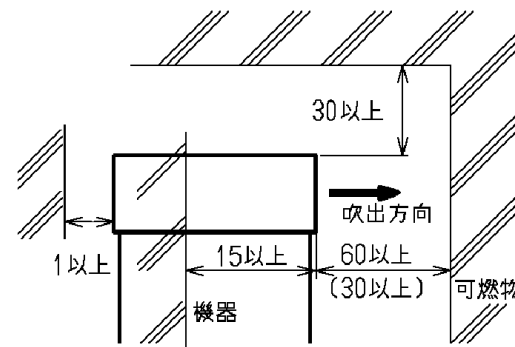


○側方排気アダプタの燃焼排ガス吹出口と周囲の「不燃材料以外の材料による仕上げをした建築物等の部分」とは、下記の離隔距離をとってください。

側方排気アダプタの燃焼排ガス吹出口と周囲の離隔距離 (単位: cm)

方向	上方	側方 (吹出方向)	他の側方	下方	前方
距離	30	60 (30)	15	15	15

備考: () 内は防熱板を取り付けた場合および「不燃材料で有効に仕上げをした建築物等の部分」との距離を示す。



※片側排気の場合、燃焼排ガス吹出口の反対側の離隔距離は 1cm 以上にしてください。

梱包部品一覧

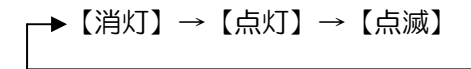
部品名	個数	部品名	個数
排気筒本体	1	排気筒吊り板	1
前蓋	1	排気筒吊り板補助	1
横蓋	1	⊕トラス小ねじ (M4 X8)	14

熱源機への取付方法

- 暖房回路に不凍液を入れたり、熱源機のフロントカバーをはずして行う作業は、側方排気アダプタを取り付ける前に行ってください。
- この側方排気アダプタを設置するには、熱源機の設定を切り替える必要があります。下記手順に従って熱源機の設定を切り替えてください。この設定切り替えを行わないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障の原因になります。

(1) 熱源機のフロントカバー下部のサービス扉を取りはずし、熱源機の電装ユニットの仕様を変更してください。この操作を行わないと、不完全燃焼などの原因になります。

- ①モード切替スイッチ(赤)を 1 秒押し、モード切替 LED(黄)を点灯させてください。
※モード切替スイッチを 1 秒押すごとにモード切替 LED(黄)は下記のように切り替わります。



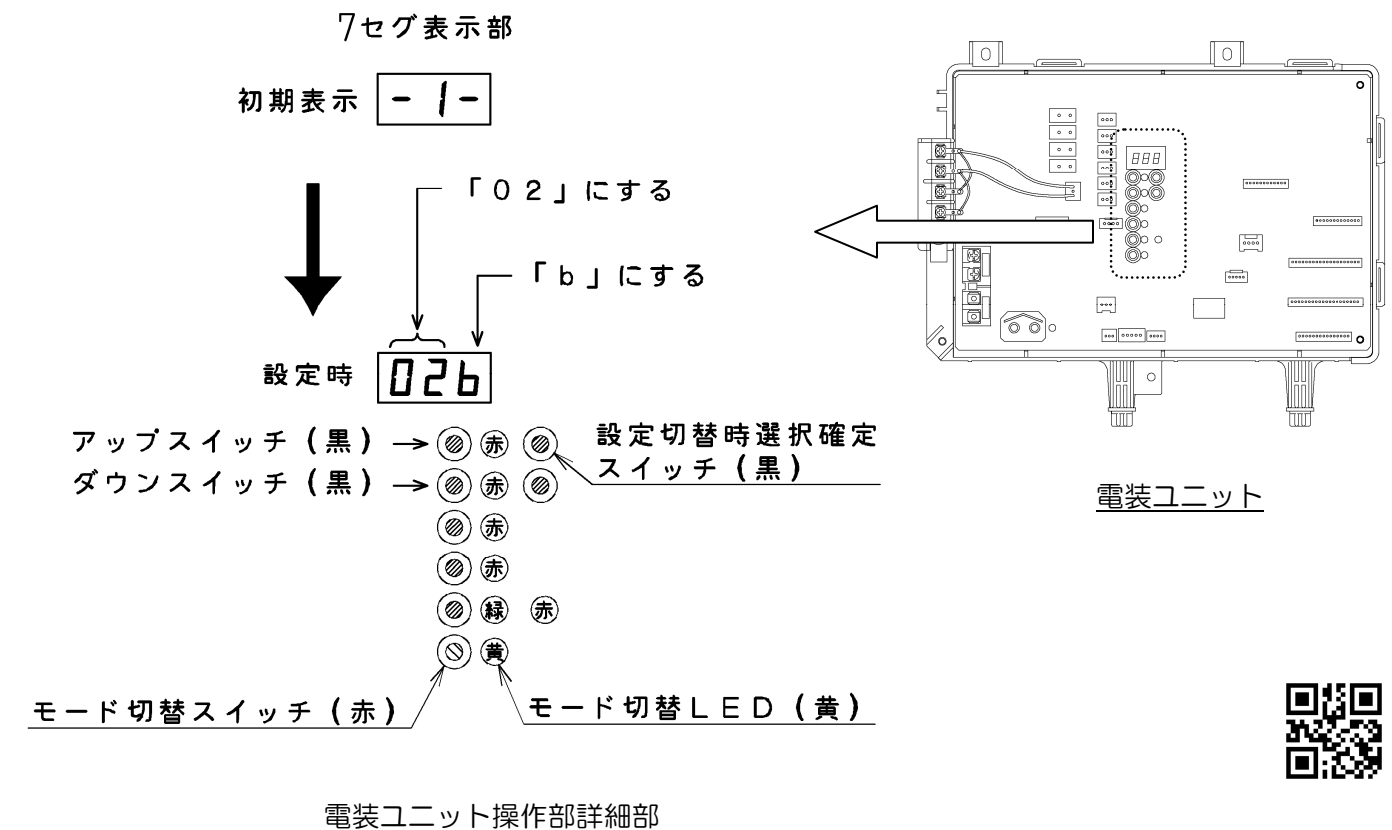
モード切替 LED(黄)を点灯させると 7 セグ表示部に「- 1 -」が表示されます。

※以下の操作は必ずモード切替 LED(黄)【点灯】で行ってください。
モード切替 LED(黄)【点灯】以外で操作を行うと誤設定や誤動作の恐れがあります。

- ②アップスイッチ(黒)またはダウンスイッチ(黒)を押して、上位 2 けたを「02」にし、その状態で設定切替時選択確定スイッチ(黒)を押して、最後の 1 けたを「b」にしてください。この操作により設定が確定されます。

※設定切替時選択確定スイッチ(黒)は、1 回押すごとに「A」→「b」→「A」のように切り替わります。

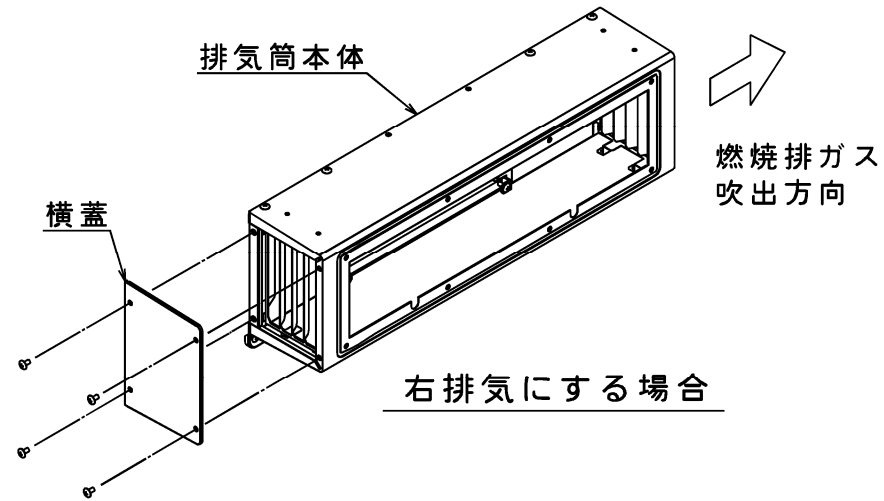
- ③モード切替スイッチを 1 秒押しして設定を完了してください。設定を完了するとモード切替 LED(黄)は消灯します。また、1 分間スイッチ操作がない場合も設定完了と判断してモード切替 LED(黄)は消灯します。



(2) 燃焼排ガス吹出方向について

出荷時は燃焼排ガス吹出方向が左右両側になっています。燃焼排ガス吹出方向を片側にする場合は、横蓋を付属の⊕トラス小ねじ (M4×8) 4本で排気筒本体に取り付けてください。

※タンクユニットを隣接設置する場合は、隣接する側に横蓋を取り付けて、片側排気としてください。



(3) 熱源機のフロントカバー上部を固定しているねじⒶ2本をいったんはずして、排気筒吊り板補助を向きに注意して取り付けます。(右図参照)

(4) 排気筒吊り板を付属の⊕トラス小ねじ (M4×8) 2本で排気筒本体に取り付けてください。

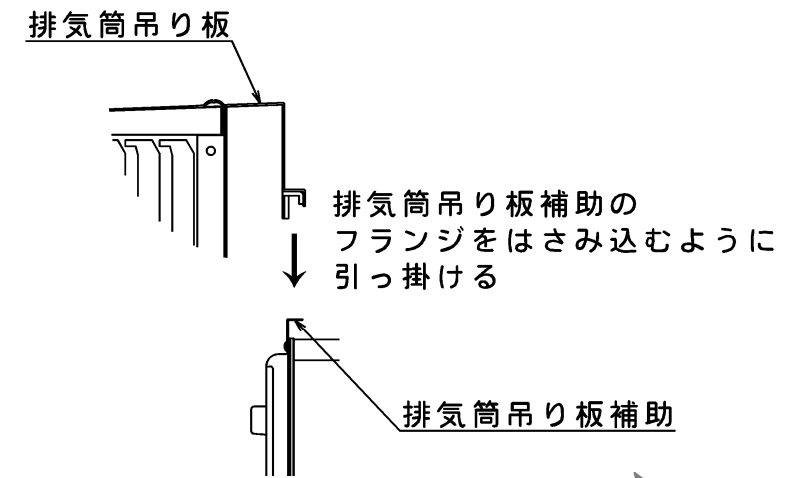
(5) 排気筒本体のねじⒸ2本をいっぱいまでゆるめ、固定板が動くようにしてください。

(6) 排気筒本体を排気筒吊り板で排気筒吊り板補助に引っ掛けてください。
※排気筒吊り板の引っ掛け位置に注意してください。(右図参照)

(7) (5)で動くようにした固定板を熱源機の排気口両側にそれぞれ引っ掛けてください。引っ掛けにくい場合は、排気筒吊り板のねじをいったん緩めると作業しやすくなります。

(8) (5)で緩めたねじⒸ2本を固定板が排気筒本体に密着するまで締め付け、排気筒本体を熱源機の排気口に固定してください。
※排気筒本体を前後上下に動かし、固定板が熱源機の排気口にしっかりと固定されていることを確認してください。

(9) 前蓋を付属の⊕トラス小ねじ (M4×8) 8本で排気筒本体に取り付けてください。



排気筒吊り板引っ掛け部詳細図
(横から見た図)

